



タイトル「2018年度シラバス」、フォルダ「経済経営学類」  
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	教養演習Ⅱ		
担当教員	<a href="#">根建 晶寛</a>		
対象学年	1年,2年,3年,4年	クラス	経:K
講義室			
開講学期	後期		
曜日・時限	木3	単位区分	必修
授業形態	演習	単位数	2
準備事項			
備考			
ナンバリング			
授業概要とねらい	<p>大学ではいったい何を学ぶのでしょうか。自分なりの答えを真剣に追求していくのが、意義深い学生生活といえます。私の教養演習では、学生生活をどのように過ごすか、学生さんに気づいてもらえるようにさまざまなトピック・材料を取り扱います。調査・分析の方法、プレゼンテーションスキル、新聞記事の読み方から将来的キャリアを築いていく際に必要な点までを伝え、メンバーで多角的に検討します。世の現象は、めまぐるしく変わっております。大きな志をもち、時勢の動きに柔軟に対応し、常識を疑うことの大切さを理解できる人材の育成を目指します。</p>		
望ましい水準	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各回の講義に積極的に参加して、自分の意見を述べることができる。</li> <li>2. 自ら調査すべき課題を設定し、問題に対して適切な調査・分析の方法を選択・構築できる。</li> <li>3. 新聞記事など、世の中で起こっていることに興味や関心をもつことができる。</li> <li>4. 周囲の人間を尊重し、多様な価値観を想像、受容することができる。</li> <li>5. 大きな志をもち、将来的に産業界で活躍していく気概をもつことができる。</li> </ol>		
授業計画	<p>通年で同じ教員が教養演習を担当するため、前期の内容や学生さんの様子を見て、後期に何を行うか相談しながら決定します。現段階では、前期で学んだ知識を積極的に用いて、各自の好きなテーマで関心事項をプレゼン発表(ワードないしパワーポイント)してもらい、メンバーでディスカッションすることを考えております。司会者と発表者を毎回変えることで、立ち位置が変わった時に何をやる必要があるか学ぶことができるでしょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. プレゼン報告とディスカッション①</li> <li>3. プレゼン報告とディスカッション②</li> <li>4. プレゼン報告とディスカッション③</li> <li>5. プレゼン報告とディスカッション④</li> <li>6. プレゼン報告とディスカッション⑤</li> <li>7. プレゼン報告とディスカッション⑥</li> <li>8. プレゼン報告とディスカッション⑦</li> <li>9. プレゼン報告とディスカッション⑧</li> <li>10. プレゼン報告とディスカッション⑨</li> <li>11. プレゼン報告とディスカッション⑩</li> <li>12. プレゼン報告とディスカッション⑪</li> <li>13. プレゼン報告とディスカッション⑫</li> <li>14. 最終レポート課題</li> <li>15. 今後の学生生活に向けて</li> </ol> <p>なお、受講生から希望があれば(2016年度同様)、ゼミでの交流会を1回～2回行うことを考えております。</p>		
教材・教科書	河野 哲也『レポート・論文の書き方入門』第3版、慶応義塾大学出版会、2012年		
参考図書	演習・オフィスアワー時にご質問頂ければ適宜紹介します。時折、新聞記事などを配布予定です。		
参考URL	特になし。		
授業以外の学習	時折、個人課題及びグループのプレゼンテーション課題を与えますので、資料収集、事前の打ち合わせなどが必要になります。また、平日頃、興味ある雑誌記事や新聞記事の情報収集を行うことを意識しながら進むと良いでしょう。		

成績評価の方法	教養演習への出席状況、個人及びチーム課題における報告、講義内のディスカッション、周囲のメンバーに対する協調性や気遣いを考慮し、総合的に判断いたします。
成績評価の基準	A. 望ましい水準の全てを満たしている。 B. 望ましい水準の4つ以上を満たしている。 C. 望ましい水準の3つ以上を満たしている。 D. 望ましい水準のほとんどを満たしていないが、今後変わろうとする意欲を持っている。 F. 上記に該当せず、教養演習への出席が劣悪な人(1/3以上の欠席が該当)。自分の報告日に無断欠席した人はFとします。
オフィスアワー	講義後に適宜対応します。もしくは、事前にメールを頂ければ予定調整いたします。
留意点・注意事項	講義の大まかな内容に変更はありませんが、状況に応じて、順番を入れ替える可能性はあります。
その他	時間があれば、1度ぐらい前期同様、企業ないし地域見学を考えています。
カリキュラムにおける当該科目の位置付け1	幅広い教養／多角的・総合的思考(幅広い教養1)
カリキュラムにおける当該科目の位置付け2	自己形成力／自己学習力(自己形成力1)
カリキュラムにおける当該科目の位置付け3	自己形成力／キャリアデザイン力(自己形成力3)
カリキュラムにおける当該科目の位置付け4	自己形成力／関係形成力(自己形成力4)
カリキュラムにおける当該科目の位置付け5	経済経営学類のディプロマポリシー／客観的に観察・分析し、論理的に思考する力(経済経営学類Ⅱ)
カリキュラムにおける当該科目の位置付け6	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け7	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け8	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け9	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け10	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け他	

